

【電力システムとEV充放電の連携】

EV充電に於けるプラグ&チャージの実現方策

～Mode3 普通充電器とEVの紐づけ技術～

—講師—

東京大学生産技術研究所

特任准教授／博士(工学) 馬場 博幸 氏

日時 2025年4月11日(金) 午後3時～4時30分

受講方法 会場受講／ライブ配信／アーカイブ配信(2週間、何度でもご視聴可)

会場 紀尾井フォーラム 東京都千代田区紀尾井町4-1 ニューオータニガーデンコート1F

[重点講義内容]

世界的なEVシフトが加速する一方、新たな電力需要でもあるEV充放電と電力システムの連携には普通充電器でのプラグ&チャージの実現方策など様々な課題があり、これらの早急な解決が期待される。

本講演では、EV充放電と電力システムの連携への期待や課題を示すとともに、先般実施しその実用性を確認したMode3普通充電器とEVの紐づけ技術についても詳細を説明する。

1. EV充放電を取り巻く現状

- (1) 電力需給の概要
- (2) デマンドレスポンスとEV充放電

2. プラグ&チャージとは

- (1) EV充電の仕組みと充電サービス例の紹介
- (2) Mode3普通充電器とEVの紐づけ技術の原理
- (3) 実証実験

3. 電力システムとEV充放電の連携技術

4. 質疑応答／名刺交換

※質問は当日の開催時間中のみお受け致します(プレスと共同研究申込協議は除く)

PROFILE 馬場 博幸(ばば ひろゆき)氏

1985年 東京工業大学大学院電子システム専攻修士課程修了、東京電力入社。主に、電力保安通信網の計画、情報通信事業の立ち上げ・経営に従事。2015年 東京大学に移り、2021年から現職。IoTサービスの相互接続技術研究、並びに、それを活用した電力システムとEV充放電の連携技術研究に従事。東京大博士(工学)。

